

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成22年2月25日 (2010.2.25)

【公表番号】特表2009-539652(P2009-539652A)

【公表日】平成21年11月19日 (2009.11.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-046

【出願番号】特願2009-514752(P2009-514752)

【国際特許分類】

B 2 9 C 43/18 (2006.01)

B 2 9 C 43/20 (2006.01)

B 2 9 K 105/04 (2006.01)

B 2 9 K 105/08 (2006.01)

B 2 9 L 9/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 43/18

B 2 9 C 43/20

B 2 9 K 105:04

B 2 9 K 105:08

B 2 9 L 9:00

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月25日 (2009.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

2 層の遷移強化材料間にサンドイッチ状に挟まれた 100 kg/m^3 未満の密度を有する発泡材料の層を含んでなる複合パネルであって、

前記繊維強化材料が繊維強化ポリイソシアヌレート材料である、上記複合パネル。

【請求項 2】

発泡材料の密度が $10 \sim 50 \text{ kg/m}^3$ である、請求項 1 に記載のパネル。

【請求項 3】

発泡材料の厚さが繊維強化ポリイソシアヌレート材料の 2 層を合わせた厚さより大きい、請求項 1 又は 2 に記載のパネル。

【請求項 4】

発泡材料がポリウレタンフォームであり、繊維が繊維マットであり、ポリイソシアヌレートが、ポリイソシアネートとポリオールを三量化触媒の存在下で反応させることによって製造される、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のパネル。

【請求項 5】

発泡材料が強化ポリイソシアヌレート材料の 2 層に貼付される、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のパネル。

【請求項 6】

発泡材料が強化ポリイソシアヌレート材料の 2 層に直接貼付される、請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のパネル。

【請求項 7】

ポリイソシアネートとポリオールを含む組成物を、モールド中において三量化触媒の存

在下にて高温で反応させること、ここで、前記組成物は、発泡材料層がサンドイッチ状に挟まれている２層の繊維と密着している、を含む、請求項１～６のいずれか１項に記載のパネル。

【請求項８】

パネルを製造するのに使用される成分と接触するモールドの、少なくともそれらの表面上に外部離型剤を塗布する工程１；

パネルを製造するのに使用される成分をモールド中に入れる工程２；

これらの成分を反応させてパネルを形成させる工程３；

このようにして形成されるパネルをモールドから取り出す工程４；そして、

工程１を繰り返すことなく、工程２、３、４を少なくとも１０回繰り返す工程；
が行われる、請求項７に記載のパネルの製造方法。